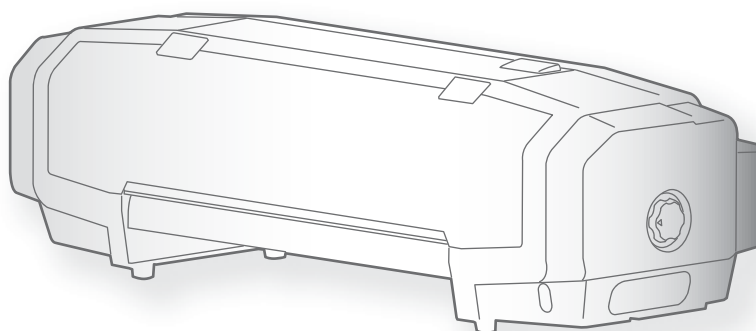


VJ-628/628X

スタートアップガイド

開梱と初期設定



開梱	2
組み立て	6
ケーブルの接続	10
セットアップを始める	12
スリープモード (VJ-628X)	15
マニュアルの閲覧方法	16
安全にお使いいただくために	17
お問い合わせ先	23

-
- 本書の内容の全部または一部を、無断で複製・複製することを禁止します。
 - 本書の内容につきましては万全を期していますが、万一ご不明の点や、誤り、お気づきの点がございましたら、弊社またはお買い求めの販売店にご連絡ください。
 - 本書に記載された取扱方法以外の手順によって生じた故障、事故などにつきましては、一切責任を負いかねますのでご了承ください。
 - 記載されている会社名、製品名は、各社の商標および登録商標です。

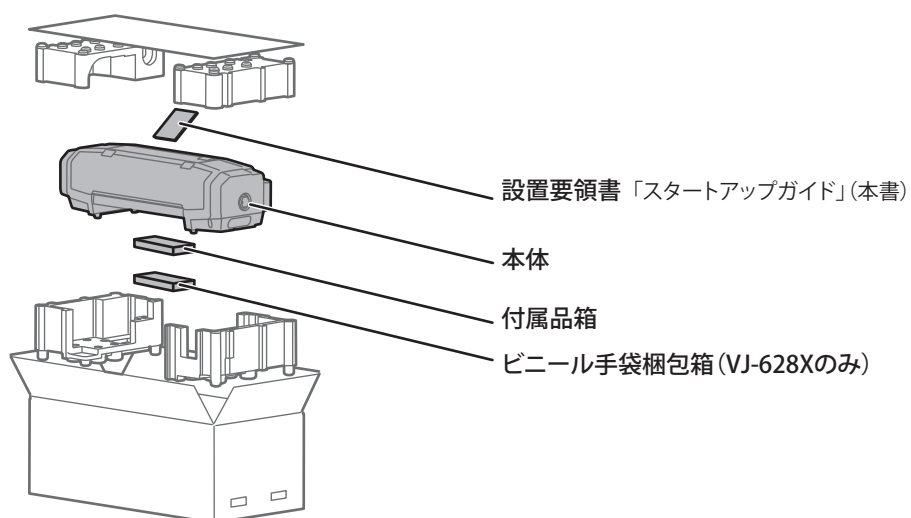
開梱

⚠ 注意

- ・本製品を開梱または移動する場合は、必ず2人以上で作業してください。
- ・本製品は水平の状態を保ったまま移動してください。

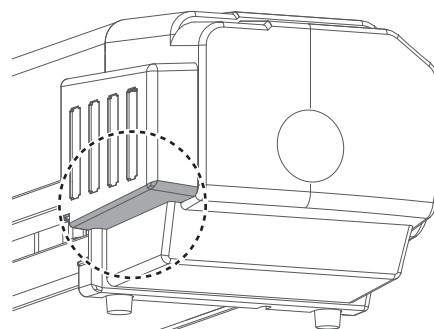
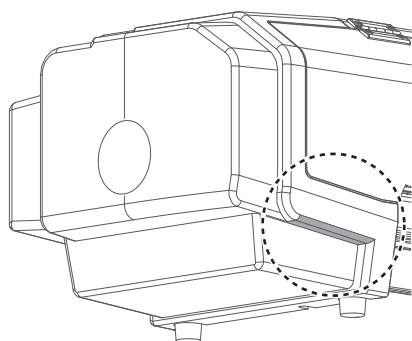
本体の開梱

[1] 梱包箱を開き、各部品を取り出します。



Note

本製品を移動する場合は、製品の以下の部分を持ってください。



[2] 同梱品がすべてそろっているか、確認します。



Note

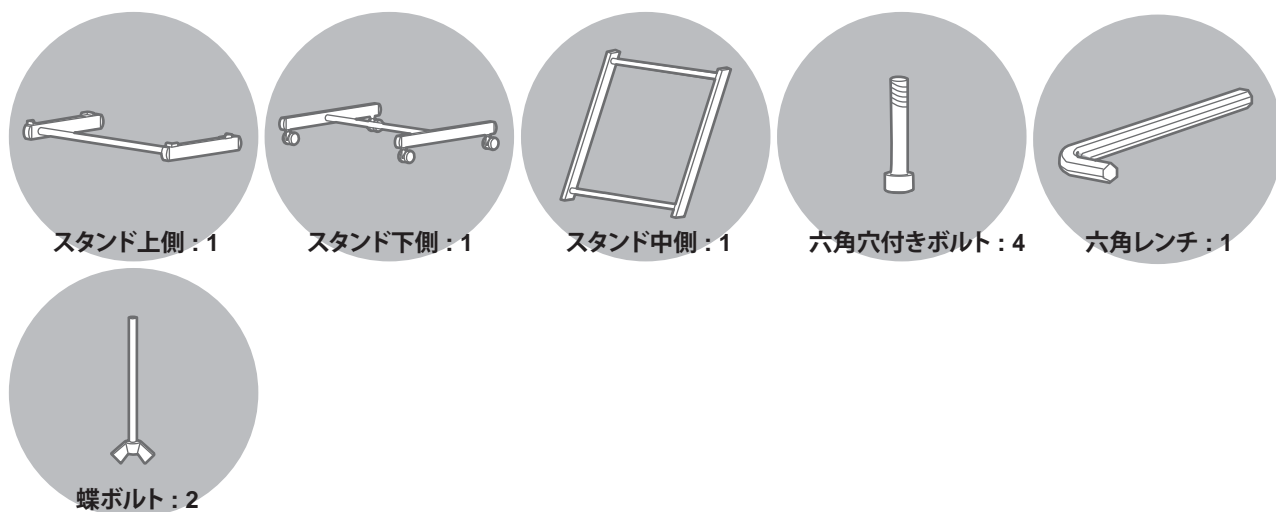
- ・上のイラストで「*」印がついているものは、付属品箱に入っています。
- ・梱包箱と緩衝材は、輸送するときに再利用しますので保管しておいてください。

スタンド（オプション）の開梱

スタンドはオプション品です。本製品の梱包箱には含まれておりません。

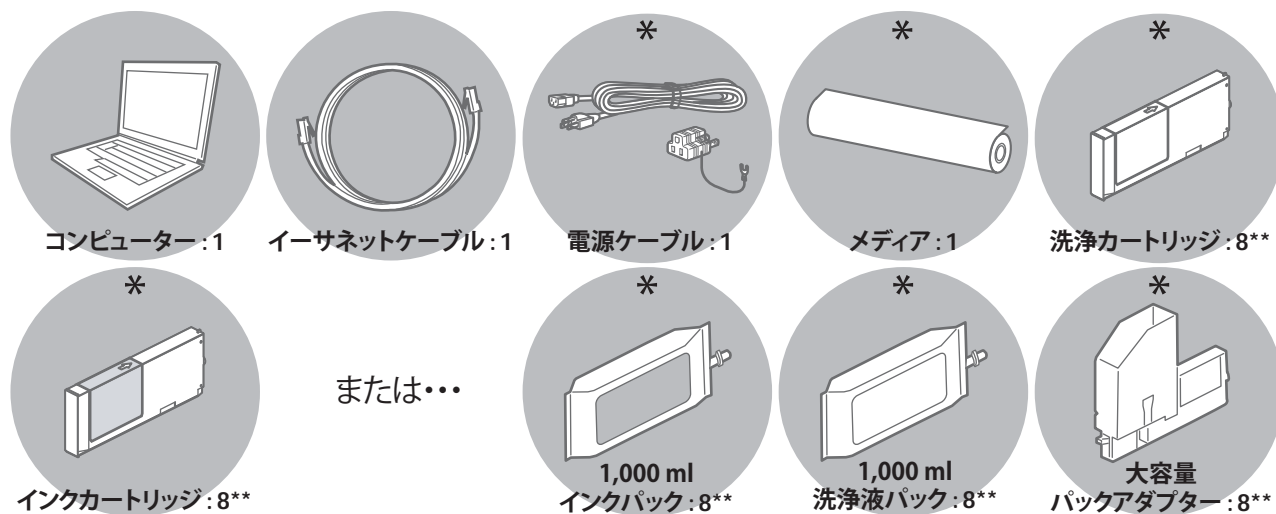
[1] 梱包箱を開き、各部品を取り出します。

[2] 同梱品がすべてそろっているか、確認します。



その他にご用意いただくもの

本製品の設置と初期設定には、同梱品以外に次のものがが必要です。



Note

- ・コンピュータは、以下のオペレーティングシステムのものをご使用ください。
Windows 10、Windows 8/Windows 8.1、Windows 7
- ・上のイラストで「*」印がついているものは、オプションまたはサプライ品です。
- ・「**」印は、最大の場合の数量です。数量はインク色や容量の組み合わせにより異なります。
- ・大容量パックアダプターへの 1,000ml インクパックの取り付け方法は、大容量パックアダプターの取扱説明書をご覧ください。

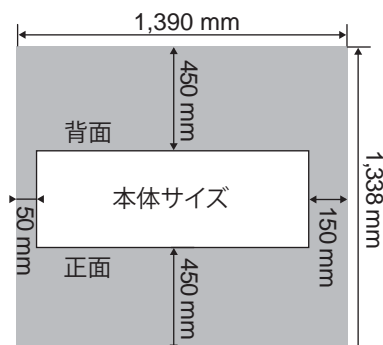


警告

必ず指定の電源ケーブルを使用してください。
指定品以外の電源ケーブルを使用すると、感電・火災の原因となります。

設置場所について

最小設置スペース



本体サイズ

幅 x 奥行: 1,190 mm x 438 mm

高さ(カバーオープン時):

通常時 573 mm

スタンド取り付け時 1,373 mm

設置場所の確認

本製品は、次のような場所に設置してください。

- ・ 水平な場所
- ・ 振動しない場所
- ・ 湿気やホコリの少ない場所
- ・ 直射日光や強い照明が当たらない場所
- ・ 温度・湿度の変化が小さい場所
- ・ 風（冷暖房器具含む）が直接当たらない場所
- ・ 電磁波などのノイズが少ない場所

⚠ 注意

作業場所は換気してください。風通しが悪い場合は、換気装置を設置してください。
インクの臭気により健康に悪影響をおよぼす可能性があります。

設置環境条件

本製品は、下表の条件を満たした場所に設置してください。

電源仕様	電圧	AC 100V ~ 120V \pm 10% または AC200V ~ 240V \pm 10%
	周波数	50/60Hz \pm 1Hz
	容量	6.5A 以上
環境条件	動作環境	温度: 20 °C ~ 32 °C、湿度: 40% ~ 60% (結露なきこと)
	作画精度保証範囲	温度: 22 °C ~ 30 °C、湿度: 40% ~ 60% (結露なきこと)
	保存環境	インク未充てん保存: 6ヶ月以内
		温度: -20 °C ~ 60 °C、湿度: 20% ~ 80% (結露なきこと) インク充てん保存: 1週間以内* *32 °C以上の場合、4日間以内 温度: -10 °C ~ 40 °C、湿度: 20% ~ 80% (結露なきこと)

⚠ 警告

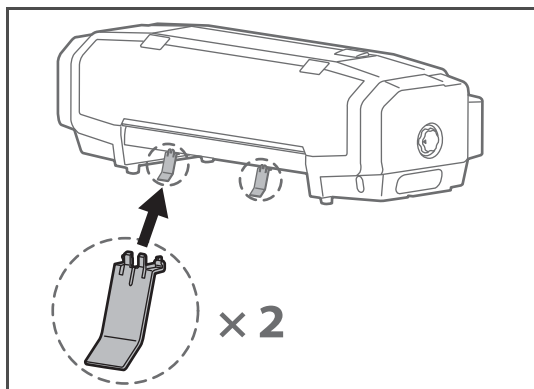
本機の設置の際には、専用の分岐ブレーカーに接続された電源コンセントのご使用を推奨いたします。
・ 過電流ブレーカー 100V 20A / 200V 10A

組み立て

本体とオプションの組み立て

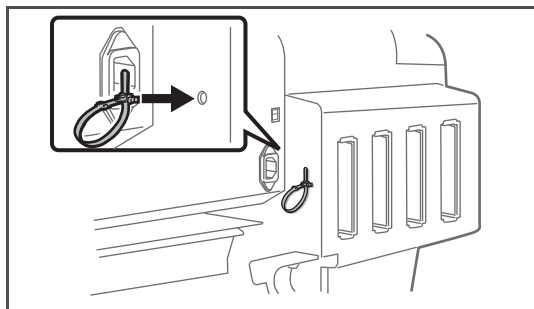
1. メディアガイド、結束バンドの取り付け

[1]



メディアガイド 2 個を取り付けます。

[2]

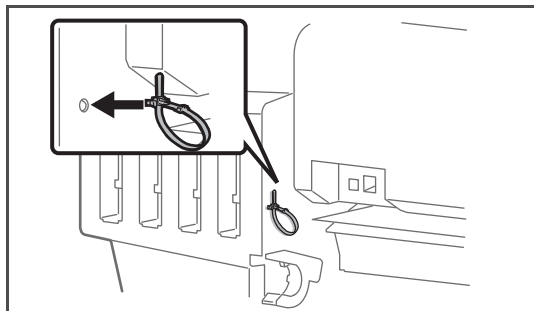


付属の結束バンドを取り付けます。

Note

- ・ 結束バンドは、レバーを押すことで簡単に結束を解除できます。
- ・ この結束バンドは、電源ケーブルをロールメディアに干渉しないように固定するために使用します。

[3]



反対側にも取り付けます。

Note

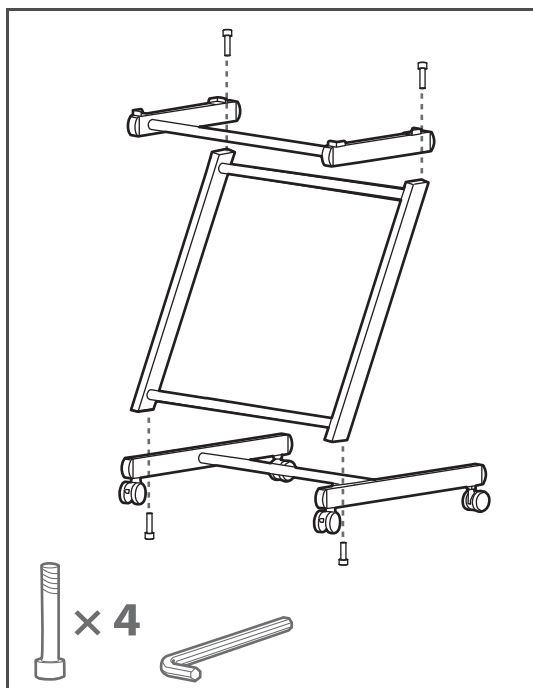
この結束バンドは、イーサネットケーブルをロールメディアに干渉しないように固定するために使用します。

2. スタンド（オプション）の組み立て

▲ 注 意

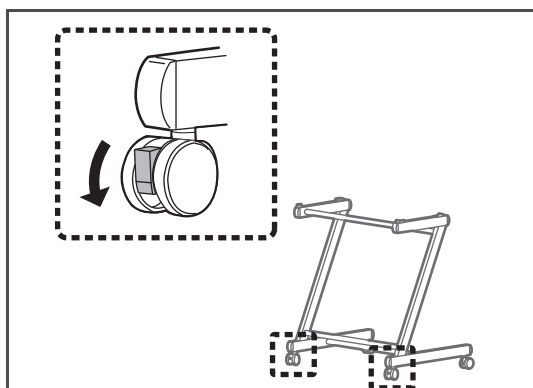
スタンドへ本体を取り付けるときは、必ず2人以上で作業してください。

[1]



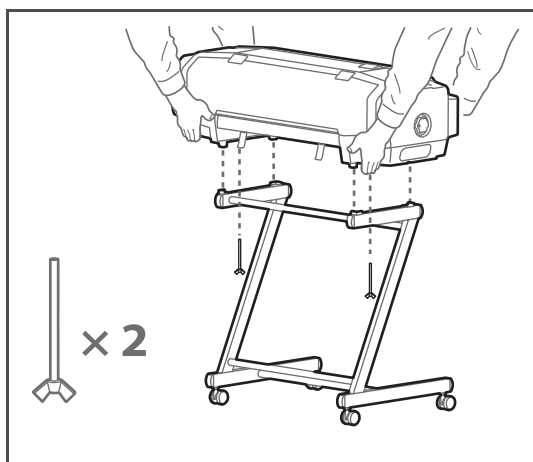
スタンドを組み立てます。

[2]



キャスターをロックします。

[3]



- ・ゴム脚をスタンドに合わせて載せます。
- ・蝶ネジ2本で固定します。

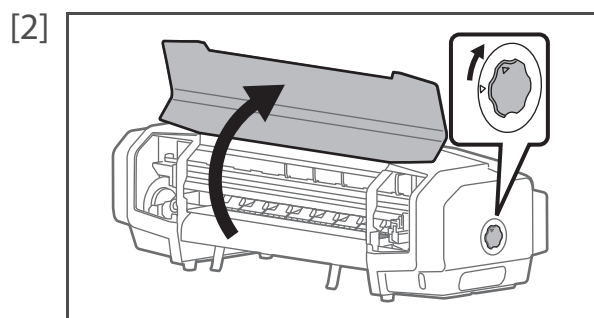


Note

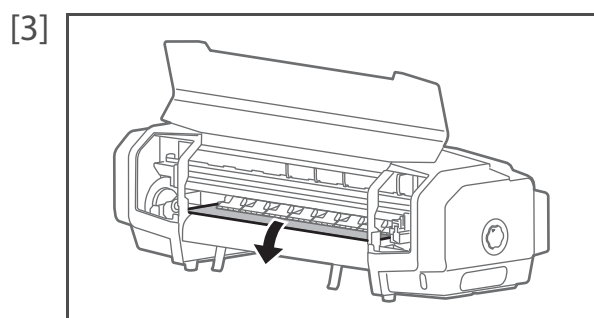
巻取り装置（VJ06-TUP10）を取り付ける場合は、巻取り装置の取扱説明書をご覧ください。

保護材の取り外し

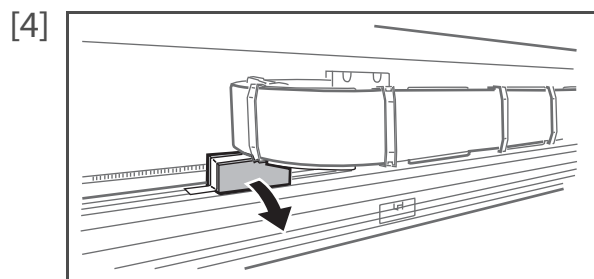
[1] 本製品の外側に貼られている保護材やテープをすべてはがします。



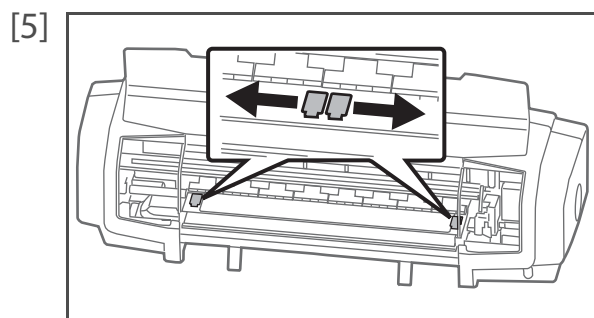
- ・フロントカバーを開きます。
- ・メディア固定ハンドルを回して、ロックを解除します。



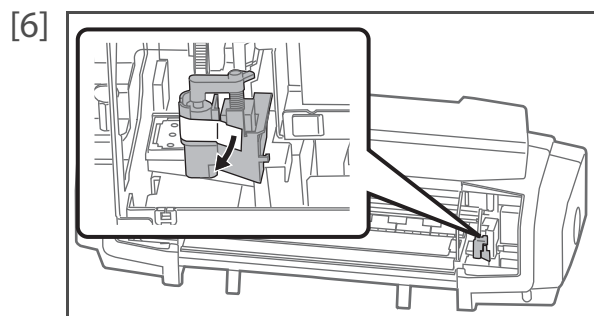
ローラー保護シートを取り外します。



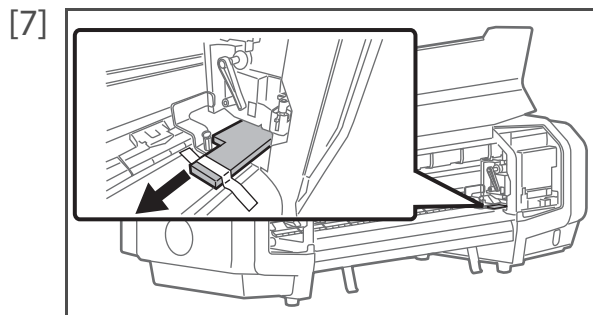
テープをはがし、スチールベア保護材を取り外します。



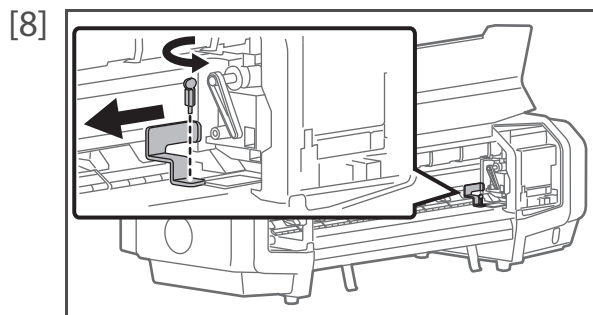
テープをはがし、メディア押さえプレートを左右の端に移動します。



カッターを固定しているテープをはがします。



テープをはがし、ヘッド保護材を取り外します。



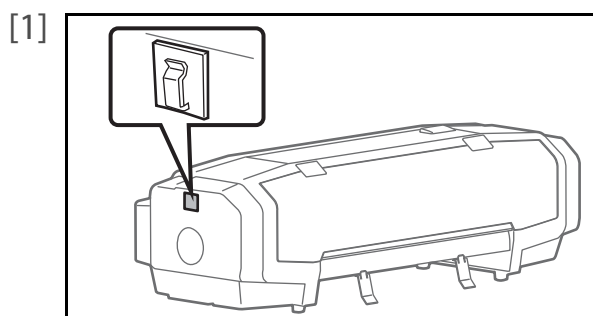
- ・ネジを取り外し、ヘッド固定板を取り外します。
- ・フロントカバーを閉めます。

Important!

下記の部品は、輸送するときに再利用しますので保管しておいてください。

- ・ローラー保護シート、スチールベア保護材、ヘッド保護材、ヘッド固定板とネジ

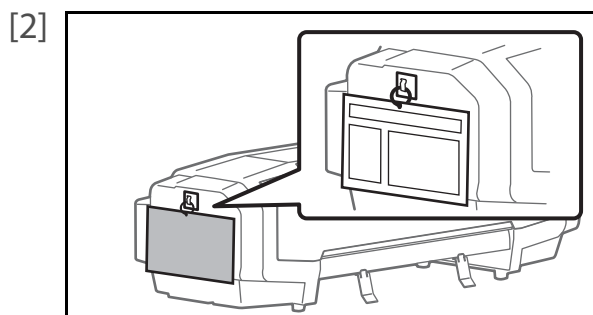
専用インク注意シートの取り付け (VJ-628X)



粘着フックを、左図の位置に貼り付けます。

Note

プリンターを正面から見て、左側のカバーの上部に貼り付けてください。

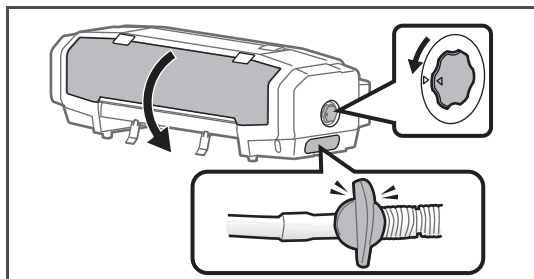


専用インク注意シートをフックに掛けます。

ケーブルの接続

電源ケーブルとイーサネットケーブルの接続

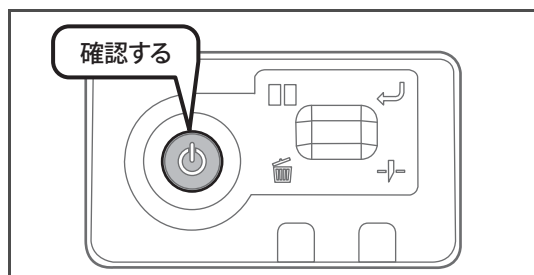
1. ケーブルを接続する前に ...



- ・フロントカバーを閉じます。
- ・メディア固定ハンドルを回してロックします。
- ・二方コックのつまみが左図の位置になっているかを確認します。

2. 電源ケーブルの接続

[1]

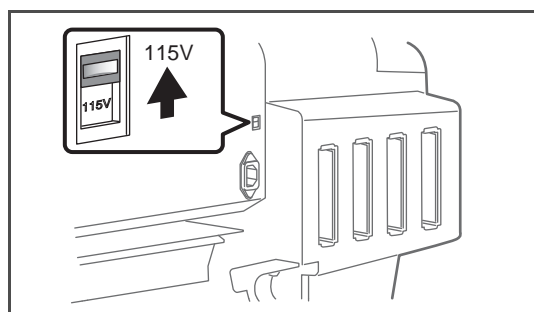


電源ボタンがオフになっていることを確認します。

Note

電源ボタンが奥に押し込まれているときは、オンになっています。
もう一度キーを押して、オフにしてください。

[2]



電圧切り替えスイッチを、115V に合わせます。

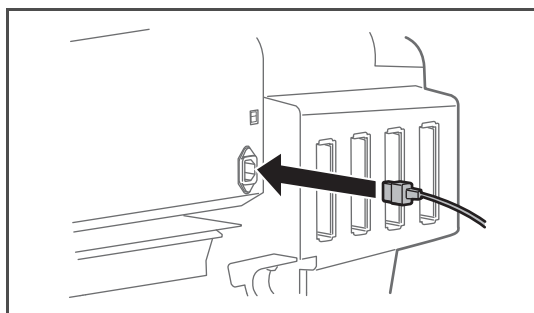
Note

- ・電圧切り替えスイッチを 115V に設定すると、電圧が AC100V ～ 120V の地域（日本国内など）でご使用いただけます。
- ・日本国外で使用する場合は、その国の電圧に合わせてください。

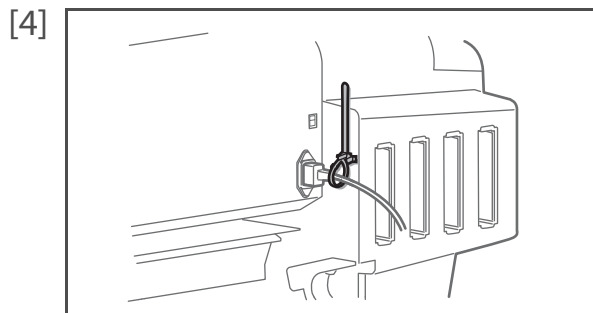
Note

- ・電圧切り替えスイッチは、出荷時は 230V に設定されています。
- ・電圧切り替えスイッチが地域の電圧と合っていないと、エラーが発生します。
エラーについては取扱説明書の「困ったときには」P.82 をご覧ください。

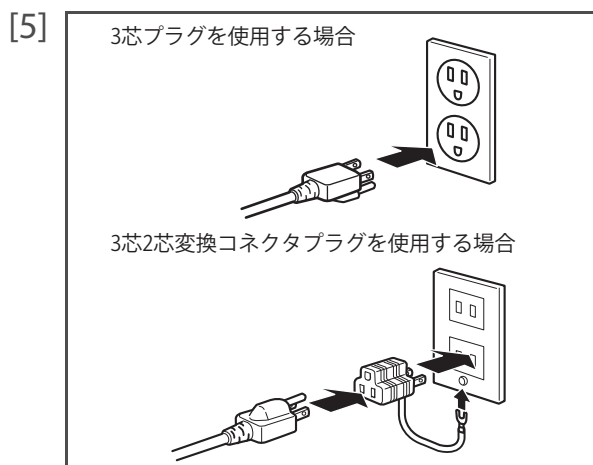
[3]



電源ケーブルを本製品に接続します。

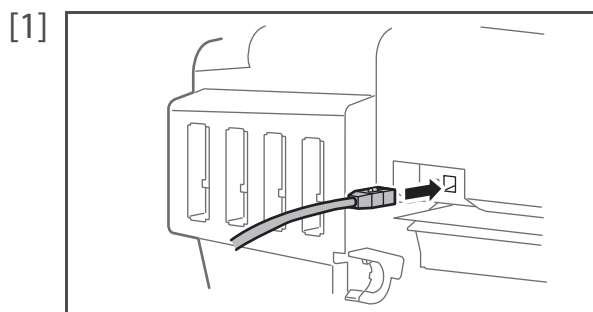


電源ケーブルを結束バンドで固定します。

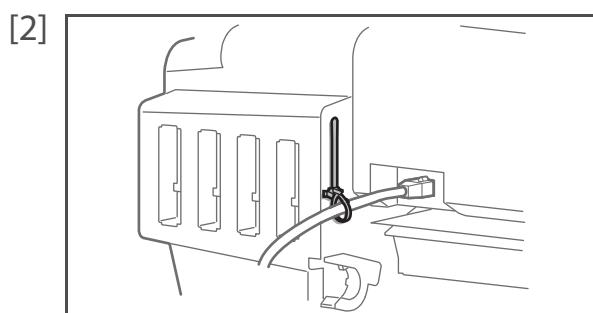


電源ケーブルのプラグをコンセントに正しく差し込みます。

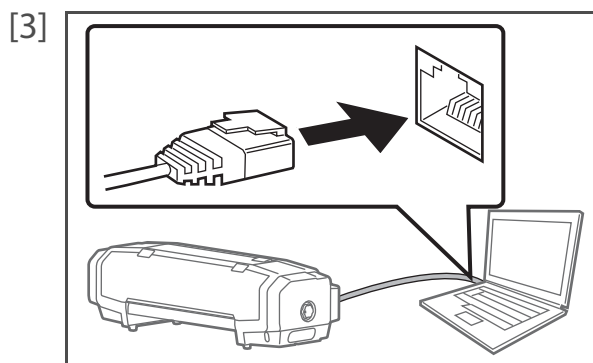
3. イーサネットケーブルの接続



イーサネットケーブルを本製品に接続します。



イーサネットケーブルを結束バンドで固定します。



イーサネットケーブルを、コンピューターに接続します。

Important!

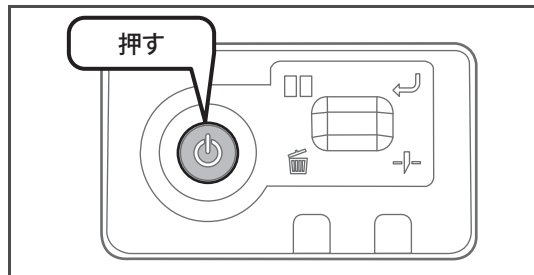
- ・左図は本製品とコンピューターを1対1接続した例です。接続方法はご使用の環境により異なります。
- ・本製品をLANで使用する場合は、接続先のコンピューターと同じサブネットになるようにしてください。

セットアップを始める

セットアップは、スタートアップウィザードの画面を見ながら行います。
スタートアップウィザードは、付属のソフトウェア CD から起動します。

電源をオンにする

[1]



本製品の電源ボタンを押します。

- 青色のランプが点灯します。
- 本製品が初期動作を開始します。



Important!

電源をオンにする前にご確認ください。

- メディア固定ハンドルはロックされていますか？
- フロントカバーは閉じていますか？

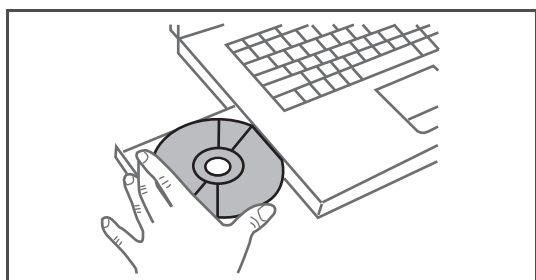
ソフトウェア CD のセット

付属のソフトウェア CD には、次の機能があります。

- ・ コンピューターの画面に本製品のセットアップ手順を表示します（スタートアップウィザード機能）。
- ・ 次のソフトウェアやデータをコンピューターにインストールします（統合インストーラー機能）。

MUTOH LFP Finder	スタートアップウィザードご利用時に、本製品に IP アドレスを設定し、コンピューターと通信ができるようにします。
プリンタードライバー	コンピューターから本製品に印刷データを送るために必要です。 印刷設定を変更するときなどにも使用します。
MUTOH Status Monitor (MSM)	本製品のステータス情報を確認したり、各種設定を変更することができます。 初期充電やテスト作画などを行うこともできます。
Layout and Print Tool 2	簡易的な印刷ツールです。
マニュアル (プリンターとソフトウェア)	マニュアルの閲覧方法は「 マニュアルの閲覧方法 」P.16 をご覧ください。 次のマニュアルが PDF 形式で入っています。 <ul style="list-style-type: none">・ VJ-628/628X 取扱説明書「使い方とメンテナンス方法」・ VJ-628/628X スタートアップガイド（本書）・ VJ-628 プリンタードライバユーザズガイド・ Layout and Print Tool 2 取扱説明書・ MUTOH Status Monitor 取扱説明書・ MUTOH Status Monitor 初期設置ウィザード操作説明書

[1] 付属の CD をコンピューターの CD-ROM ドライブにセットします。



Note

- ・ スタートアップウィザードが自動的に起動します。
- ・ スタートアップウィザードが自動的に起動しないときは、CD-ROM ドライブのアイコンを右クリックして、[開く] で CD の内容を表示し、VjTotalInst.exe をダブルクリックしてください。

[2] スタートアップウィザードの画面を見ながらセットアップを行ってください。

Important!

VJ-628X でメタリックインクやホワイトインクをセットしている場合：

作業を終了するときは、電源はオフにせず、かならずスリープモードを使用してください。

👉「[スリープモード \(VJ-628X\)](#)」P.15

Note

- ・ CD-ROM は、再セットアップ時に必要になりますので大切に保管してください。
- ・ CD-ROM を紛失した場合は、各ソフトウェアを MUTOH Club からダウンロードすることができます（要ユーザー登録）。
(MUTOH Club) <https://club.mutoh.co.jp/mutoh/guser>

セットアップの流れ

ソフトウェアのインストール

本製品で使用するソフトウェアを、コンピューターにインストールします。

ソフトウェアの初期設定

本製品のIPアドレスの設定や、MSMの初期設定をします。

インクの初期充てん

インクカートリッジをセットし、インクを充てんします。

メディアの取り付け

テスト印刷をするため、メディアを取り付けます。

ノズルチェックとヘッドクリーニング

プリントヘッドのノズルを確認し、ノズル抜けがなくなるまでヘッドクリーニングをします。

画質調整

プリントヘッドの往復動作を調整します。

メディア送り補正

メディアの送り出し量を補正します。

セットアップ完了！

スリープモード (VJ-628X)

メタリックインクやホワイトインクをご使用の場合は、電源をオフにせず、かならずスリープモードにしてください。スリープモードにしないと本体内部のインクが沈殿・凝固し、画質不良や故障の原因になります。スリープモード中は以下の動作を行います。

- ・タイマーセットメニューで設定した時間が経過すると、自動でヘッドクリーニングを行う。
- ・プリンター内にあるメタリックインク、ホワイトインクを循環する (3.5 時間ごと)。

Important!

スリープモードを7日間以上継続する場合は、7日間が経過した時点で下記を行ってください。

- ・インクの残量を確認し、「インクスクナイ」が表示されていたらインクを交換してください。
- ・メタリックインクとホワイトインクのインクカートリッジを振ってください。
- ・ノズルチェックをしてください。ノズル抜けがあるときは、クリーニングをしてください。

手順

[1] 製品の動作状態について以下を確認します。

- ・フロントカバーが閉じていること。
- ・インクカートリッジの残量が十分にあること。
- ・廃液タンクの空き容量が十分にあること。

Important!

長時間スリープモードを継続する場合は、廃液タンクから廃インクを排出してください。

[2]



MSM を起動します。

Windows 8 / Windows 8.1

- ・[スタート] 画面で、[デスクトップ] をクリックします。
- ・デスクトップの MSM アイコンをダブルクリックします。

Windows 10 / Windows 7

デスクトップの MSM アイコンをダブルクリックします。

[3]



[リモートパネル] をクリックします。

- ・リモートパネルが開きます。

[4]



[スリープモード] - [スタート] をクリックします。

- ・確認画面で「はい」をクリックすると、スリープモードを開始します。
- ・スリープモードから復帰する場合は、[スリープモード] - [ストップ] をクリックします。

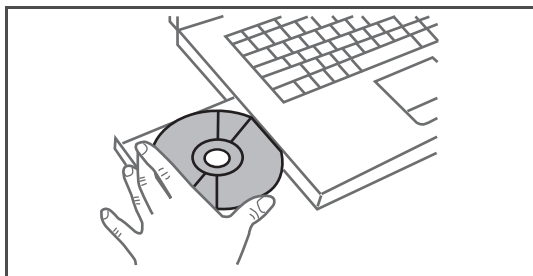
Note

- ・スリープモード中はデータ LED が点滅します。
- ・タイマーをセットするには取扱説明書の「[スリープモード](#)」P.15 をご覧ください。
- ・本製品は、スリープモードからの復帰時に、自動でヘッドクリーニングや充電を行うことがあります。動作は経過時間により異なります。この動作はスリープモードの設定によるものではなく、本製品の自動メンテナンス機能によるものです。

マニュアルの閲覧方法

付属 CD 内のマニュアルを見るには、次の手順で行います。

[1]



付属の CD をコンピューターの CD-ROM ドライブにセットします。

- ・ スタートアップウィザードが自動的に起動します。
- ・ 自動的に起動しない場合は、CD-ROM ドライブのアイコンを右クリックして開き、VjTotalInst.exe をダブルクリックしてください。

[2]



[メインメニュー] をクリックします。

[3]



[マニュアル] をクリックします。

[4]



見たいマニュアルをクリックします。

安全にお使いいただくために

大切なお知らせ

この装置は、クラス A 情報技術装置です。
この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。
この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

受信障害について



本製品は弱い電波を出すので正しく設置・使用されていない場合には、ラジオやテレビの受信障害の原因となることがあります。

もし本製品がラジオ・テレビ受信の障害原因と思われましたら、次の方法を組み合わせて防止してください。



- ・ 受信アンテナやフィーダーの方向を変えてみる
- ・ 本製品の使用方向を変えてみる
- ・ 受信機と本製品の距離を変えてみる
- ・ 本製品と受信機とは別系統の電源ラインを使用してみる

安全表示について

警告と注意の意味

 警 告	回避しないと死亡または重傷を招く可能性がある危険な状況の場合に使用します。
 注 意	回避しないと軽症または中程度の損害を招く可能性がある危険な状況の場合、または製品の全部または一部が損傷する場合に使用します。

図記号の意味

警告用語	意味
	この表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	この表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。



Note

安全表示中の本体の各部名称については、取扱説明書の「はじめに」をご覧ください。

感電・ショート・火災について

警 告



湿気やホコリの多い場所に設置しないでください。
感電・火災の恐れがあります。



破損した電源ケーブルを使用しないでください。
感電・火災の原因になります。



濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
感電の原因となります。



以下の場所には、アース線を接続しないでください。

- ・ガス管
引火や爆発する恐れがあります。
- ・電話線用アース線および避雷針
落雷時に大量の電流が流れる可能性があります。
- ・水道管および蛇口
配管の途中がプラスチック製になっている場合は、アースの役目を果たしません。



通風孔などの開口部から製品内部に、金属類や燃えやすいものを差し込んだり、落としたりしないでください。
感電・火災の原因となります。



異物や水などの液体が製品内部に入った場合は、そのまま使用しないでください。
感電・火災の原因となります。
すぐに電源ボタンをオフし、電源プラグをコンセントから抜いて、カスタマーサポートまでご連絡ください。



ヒーターの動作中は、プラテン上に可燃物を置かないでください。
火災の恐れがあります。



毛布やテーブルクロスのような布を本製品にかけ、通風孔をふさがないでください。
通風孔をふさぐと本製品内部に熱がこもり、火災の恐れがあります。



必ず指定の電源を使用してください。
指定外の電源を使うと、感電・火災の原因となります。



電源コンセントから直接電源を取ってください。
タコ足配線はしないでください。
発熱し、火災の原因となります。



電源は必ずアース端子付きの専用コンセントを使用し、アース線に接続してください。
アース線を接続しないと、感電・火災の原因となります。



各種コード（ケーブル）は、本書で指示されているとおりに配線してください。
配線を誤ると、火災の恐れがあります。



必ず指定の電源ケーブルを使用してください。

- ・指定品以外の電源ケーブルを使用すると、感電・火災の原因となります。
指定の電源ケーブルについては、販売店までお問い合わせください。
- ・電源ケーブルは保護接地端子を備えたものとし、確実にコンセントに接続してください。
- ・電源ケーブルは使用する国の安全規格、電源電圧、プラグ形状に適合したものを使用してください。



インクカートリッジは、火気や高温のものから遠ざけてください。
火災の原因となります。

感電・ショート・火災について（続き）

⚠ 注 意



電源ケーブルを取り扱う場合は、以下の点に注意してください。

- ・電源ケーブルを加工しないこと。
- ・電源ケーブルの上に重いものを載せないこと。
- ・電源ケーブルを無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないこと。
- ・電源ケーブルを熱器具の近くに配線しないこと。



電源プラグを取り扱う場合は、以下の事項に注意してください。

取り扱いを誤ると火災の原因となる恐れがあります。

- ・電源プラグはホコリなどの異物が付着したまま差し込まない。
- ・電源プラグは刃の根元まで確実に差し込む。



本製品内部に水気が入らないように注意してください。

電気回路がショートする恐れがあります。



ネジで固定してあるカバー類は、絶対に開けないでください。

感電または故障する恐れがあります。



専用スタンドを取り付けるときは、必ず本製品の電源をオフにして、電源プラグも抜いてください。

感電の恐れがあります。



本製品を長期間使用しない場合は、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



アース線は、必ず以下の規格を満たすアース線に接続してください。

- ・電源コンセントのアース端子
- ・銅片を深さ 650mm 以上の地中に埋めたアース線
- ・D 種接地工事を行っている接地端子

設置について

⚠ 警 告



本製品を以下の場所には設置しないでください。

- ・転倒・転落により、けがをする恐れがあります。
- ・ぐらついた台の上
- ・傾いている場所
- ・他の機械等の振動が伝わる場所

⚠ 注 意



本製品を傾けたり、立てかけたり、上下を逆にしないでください。

内部のインクが漏れる恐れがあります。
また移動後の正常動作が保証できません。



本製品は水平の状態を保ったまま移動してください。



本製品を開梱または移動する場合は、必ず 2 人以上で作業してください。



スタンドへ本体を取り付けるときは、必ず 2 人以上で作業してください。



この機器は子供がいる可能性のある場所での使用には適していません。

取り扱いについて

警 告



本製品の上に乗ったり、重いものを置かないでください。
転倒・転落によりけがをする恐れがあります。

注 意



クリーニングワイパーおよびプリントヘッド外周の清掃時は、以下の点に注意してください。

- ・インクが直接手に付かないよう、手袋を着用してください。
- ・クリーンスティックは再利用しないでください。
付着したホコリ等により、プリントヘッドが破損する恐れがあります。



プリントヘッド外周を清掃するときは、以下の点に注意してください。

- ・プリントヘッドのノズル面には絶対に触れないでください。
プリントヘッドが破損する恐れがあります。
- ・クリーンスティックの先端には手を触れないでください。
油脂が付着してプリントヘッドが破損する恐れがあります。
- ・クリーンスティックの先端に水などを絶対に付けないでください。
プリントヘッドが破損する恐れがあります。



クリーニングワイパー清掃時は、以下の点に注意してください。

- ・クリーニングワイパーおよびヘッドキャップユニットには手を触れないでください。
油脂が付着してヘッドクリーニングが正常に行えなくなる恐れがあります。
- ・必ずクリーンスティックを使用して、乾拭きで拭きとってください。
クリーンスティックに水などを付けると、プリントヘッドが目詰まりする原因となります。



本製品の初期動作中および印刷中は、メディア固定ハンドルを操作しないでください。

プリントヘッド部と加圧ローラー部が干渉し、故障する恐れがあります。



ヒーターの動作中は給紙スロット、プラテンおよびメディアガイドに触れないでください。

給紙スロット、プラテンおよびメディアガイドは高温になっており、やけどする恐れがあります。



シンナー、ベンジン、アルコール等の揮発性薬品は使用しないでください。
塗装を傷める原因となります。



印刷中はメディアガイドに触れないでください。
メディアガイドは高温になっており、やけどする恐れがあります。



- ・カッターのつまみを強く押したり、急に離したりしないでください。
カッターの下にバネがありますので、カッターが飛び出す可能性があります。
- ・カッターの刃先には触れないでください。
けがをする恐れがあります。



作業場所は換気してください。風通しが悪い場合は、換気装置を設置してください。
インクの臭気により健康に悪影響をおよぼす可能性があります。



インク充てん中に、以下の動作を行わないでください。

- ・本製品の電源をオフにする。
- ・本製品の電源ケーブルを抜く。
- ・フロントカバーを開ける。
- ・メディア固定ハンドルを上げる。

消耗品について

警 告



プリンターから出る廃液は、産業廃棄物（事業系 19 品目の内）の廃油（廃インキ）に該当します。廃棄物処理法および各自治体の条例に基づき、適正な廃液処理が義務付けられます。廃液処理業者に処理を委託してください。

注 意



インクパックを取り扱うときは、手袋・保護メガネ・マスクを着用してください。
インクパックを取り扱うときは、インクが目に入ったり、皮膚に付着しないように注意してください。
・目に入ったり皮膚に付着した場合は、直ちに水で洗い流してください。
・そのまま放置すると、目の充血や軽い炎症を起こす恐れがあります。万一異常がある場合は、直ちに医師にご相談ください。



インクカートリッジを分解しないでください。
分解すると、インクが目に入ったり皮膚に付着する恐れがあります。



ロール紙をカットする場合は、以下の事項に注意してください。
取り扱いを誤ると、カッターで指や手を切る可能性があります。
・メディアを押さえる場合は、メディアカット溝の上に指を乗せない
・カッターはメディアカット溝に沿ってゆっくり動かす



インクカートリッジをはじめて使用する前に、必ず安全データシート（SDS）をお読みの上、作業を行ってください。

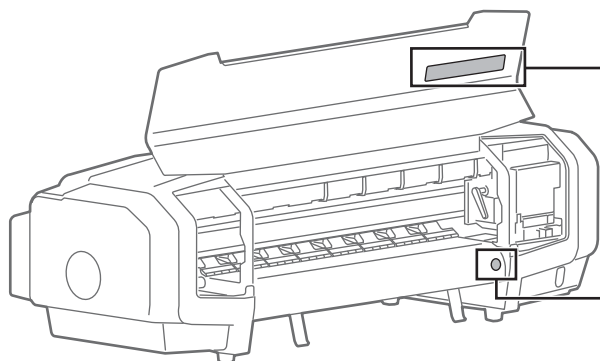


ロール紙は、机の上などの平らな場所に置いた状態でセットしてください。
スクローラーを立てた状態でロール紙のセットを行うと、スクローラーが破損する恐れがあります。

警告ラベルについて

本製品の危険箇所には、警告ラベルを貼っています。ラベルの内容は次のとおりですので、必ずお守りください。

ラベルが剥がれたり汚れたりした場合は、交換のため販売店にご連絡ください。



カッター注意ラベル

カッター刃でけがをする可能性がありますので、指を入れないでください。



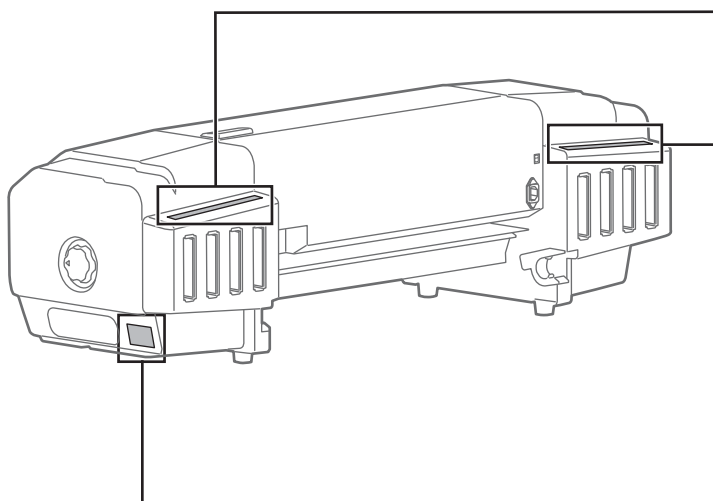
手挿入注意ラベル

キャリッジと接触してけがをする恐れがありますので、手を入れないでください。

操作説明ラベルについて

本製品の操作で注意が必要な箇所には、操作説明ラベルを貼っています。ラベルの内容は次のとおりです。

VJ-628



slot 1 K	slot 2 C	slot 3 M	slot 4 Y
slot 1 K	slot 2 K	slot 3 C	slot 4 C

slot 5 CL	slot 6 CL	slot 7 LC	slot 8 LM
slot 5 M	slot 6 M	slot 7 Y	slot 8 Y

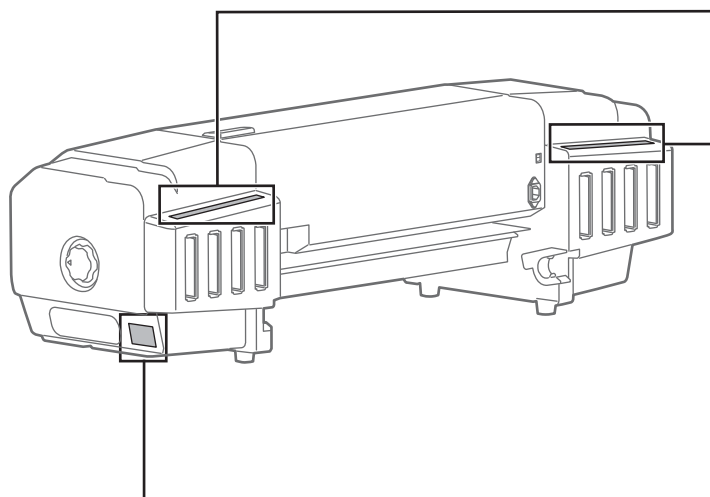
インク色表示ラベル

ラベルに対応するインクカートリッジをセットしてください。

◆When moving this product, always empty the waste ink tank .
If ink splashes inside the waste ink tank while being moved, it can cause damage.

◆本製品を移動するときは、廃液タンクを空にして下さい。
移動時に廃液タンク内でインクがはねると故障の原因となります。

移動時取扱説明ラベル



1	2	3	4
K	C	8 colors	MT
K	C	7 colors	WH
K	C	6 colors	CL
K	K	4 colors	M

5	6	7	8
M	Y	8 colors	LC
M	Y	7 colors	LM
M	Y	6 colors	LC
C	C	4 colors	Y

インク色表示ラベル ラベルに対応するインクカートリッジをセットしてください。

◆When moving this product, always empty the waste ink tank. If ink splashes inside the waste ink tank while being moved, it can cause damage.

◆本製品を移動するときは、廃液タンクを空にして下さい。
移動時に廃液タンク内でインクがはねると故障の原因となります。

移動時取扱説明ラベル

お問い合わせ先

本製品で技術的に困りのことがございましたら、MUTOH カスタマーサポートまでお問い合わせください。

MUTOH カスタマーサポート

TEL : ☎ 0120-174911

FAX : ☎ 0120-184711

E-mail : gsup@mutoh.co.jp

営業日：月～金曜日（土、日、祝祭日、弊社指定休日を除く）

受付時間：午前 9:00 ～ 12:00、午後 1:00 ～ 5:00

MUTOH